



Itsuwaris

wo

Seishun

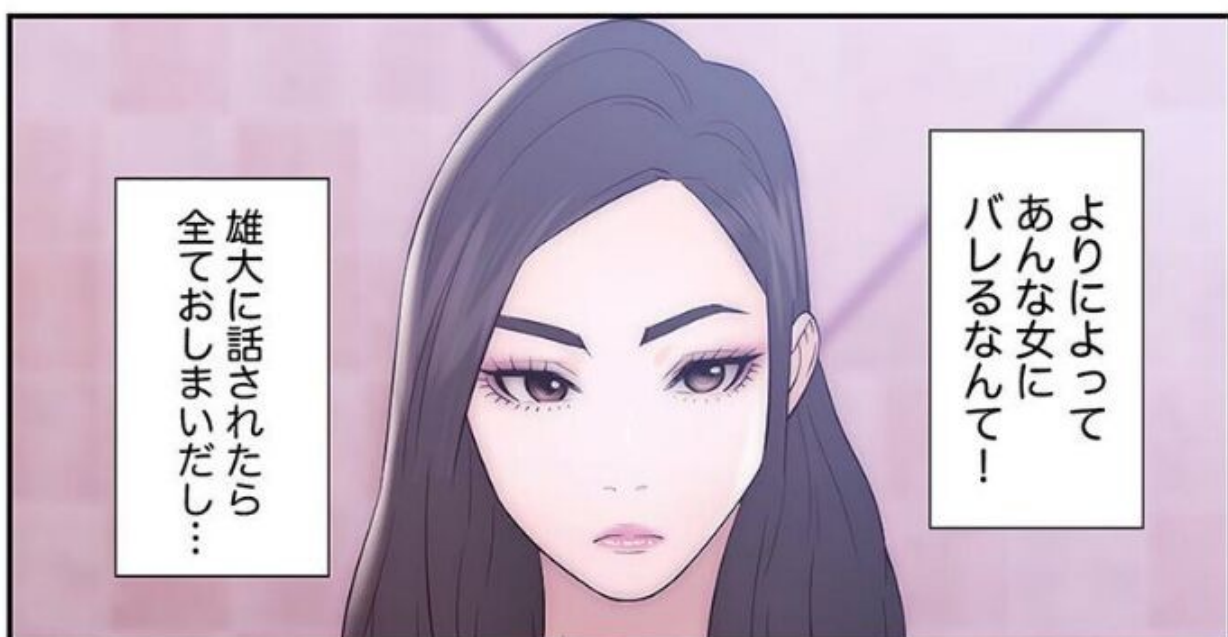
o

ドクハク / HB

7



チクシヨー！
これから
どうすればいい!?



よりによって
あんな女に
バシるなんて！

雄大に話されたら
全ておしまいだし…



あの女に
付きまとわれるのも
絶対ダメだ…!!

どうにも
できない…

ああ完全
詰んだ!!!!





待てよ…
だとしたら俺が
入れ替わる方法を

教えてやれば
済む話か？



雄大に
バシたら…

いや自分の欲を
優先する女だ

クワッ



あああ！

がし

がし

がし

あんな女を
好きにできるなんて
魅力的すぎる…！！



俺の奴隷に
さえなると
言っていた







その急用がまどかと
会ってたってことは
知ってるぞ
この野郎

千夏と
会えよ



心配は
一つ減ったが…

あの女は一体
何を企んでいるんだ？
確かに雄大の為では
なさそうだが…



いいから
仕事するぞ

はい

ソッ




キラッ







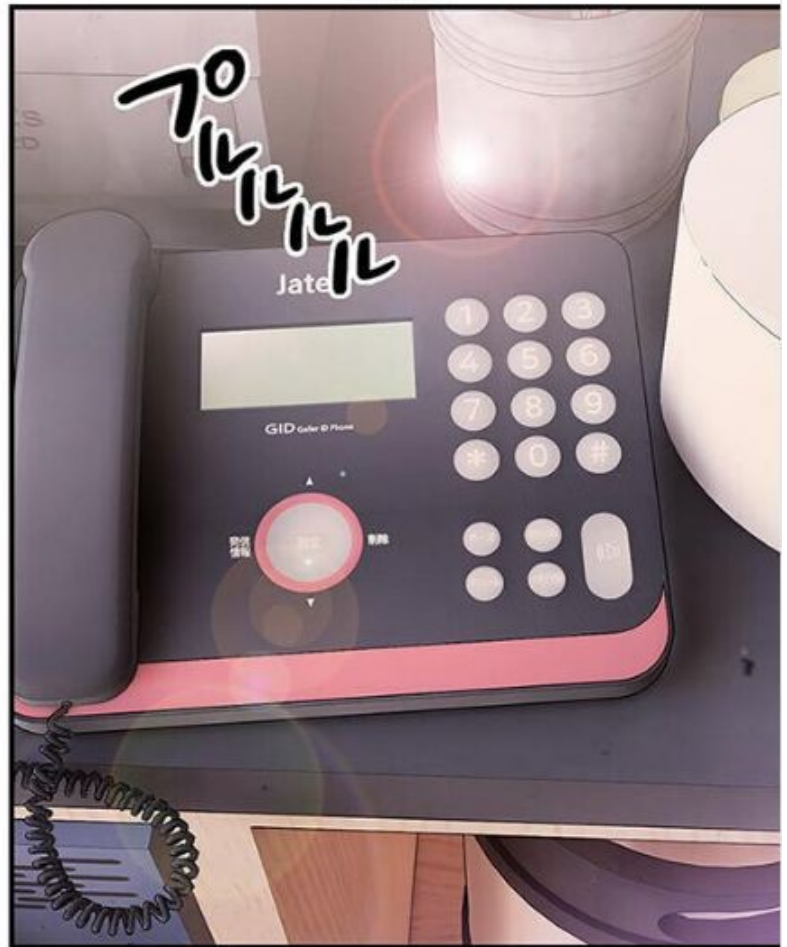


A woman with long, dark, wavy hair is wearing a light-colored, possibly white or light grey, suit consisting of a jacket and a matching skirt. She is looking towards a man whose back is to the viewer. The man has dark hair and is wearing a blue jacket. The setting appears to be an indoor space, possibly a bar or a cafe, with a wooden counter and some bottles visible in the background. The lighting is soft and warm.

まどかさん
早かったですね？

うん
ちよろど近くとらて

なんで俺の店に
来たんだ!?





雄大の周囲の
人間を調べてる…？

何ポーっと
してるんですか？

え？

まあまどかさん
めちやくちや美人
ですからね？

うるさい
働け！

本当
イライラするな…

スタタッ

あッ
はい…

はあ…

とにかく
今晚もあの女と
会おうんだろうな



顔も知られてしまって
かなり危ないが…



計画した通り
逃げるんだ

どこにいても
起きたらすぐ
走れば良い！



雄大の体で本気で
逃げたなら

一人の力では
絶対に止められない







何のつもり
なんだよ!?



俺も
知らないんだって!

カッ



他人と入れ替わる
方法が知りたいって
言ったじゃないですか



それさえ教えてくれば
あなたに何でも
してあげます

カッ



それじゃあ
どうしたんですか？

え？



ぐっ...

そういうの
じゃないけど...



今まで雄大に
こんなことは
なかったわ



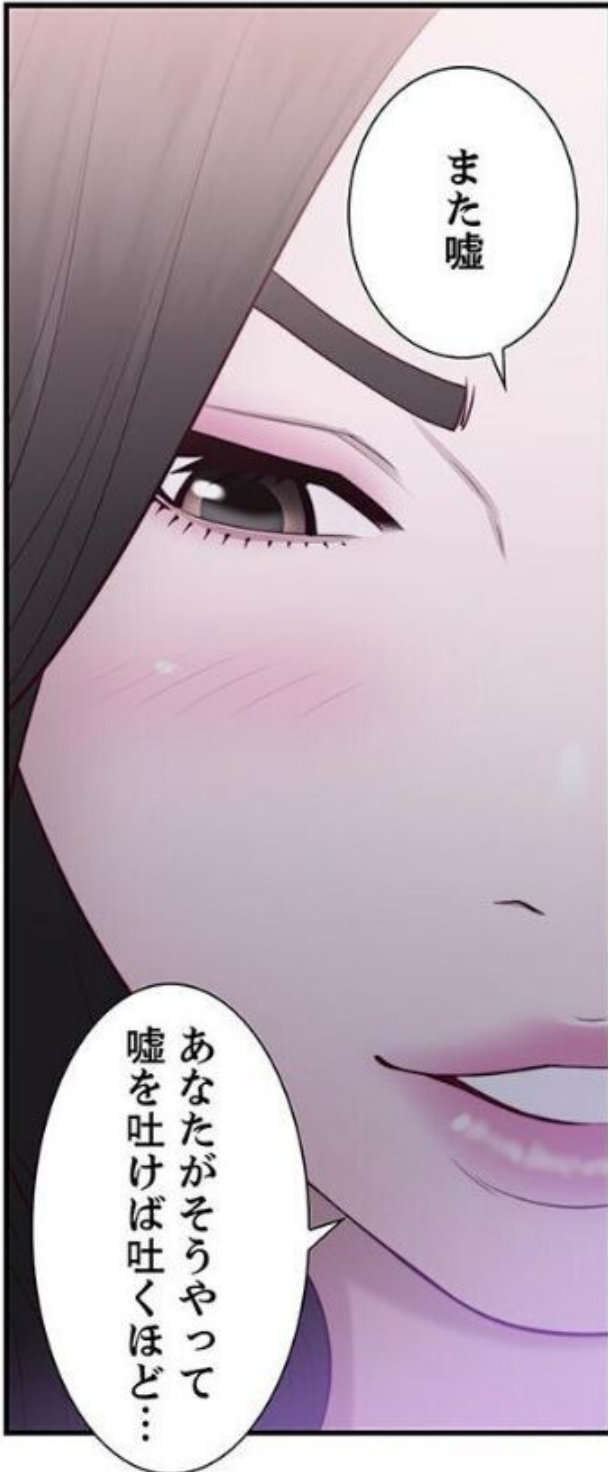
雄大の体に
どうやって
入ったんです？

あなた達は
何か特別な
関係なんですか？



あなたが原因じゃないんですか？

グッ
グッ
ッ



また嘘

あなたがそうやって嘘を吐けば吐くほど…



教えてください

あふッ！

私の命をかけて口外しません

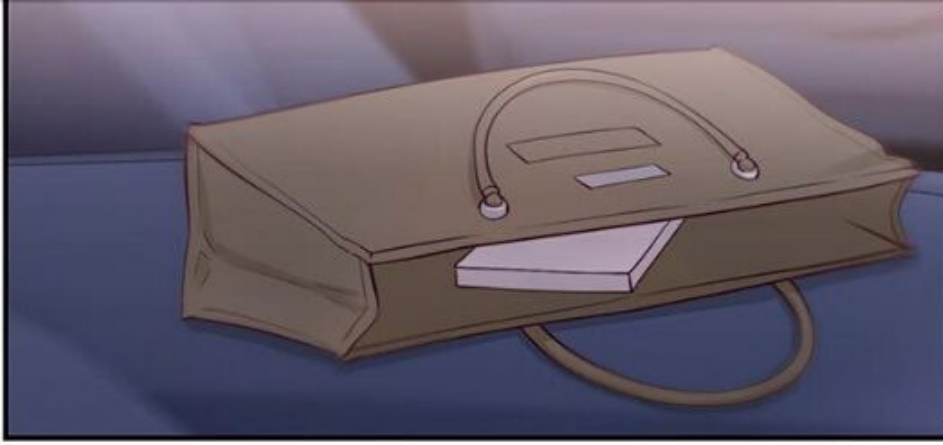
グッ
グッ
グッ
グッ
ッ



あ本当にそういうのじゃ…！

ビッ
ッ





鍵をどこかに
隠しているはず…



あなたみたいなお女と
セックスしてるのに
他の事考えられるか？



何を
考えてるんですか？



けどこういうのは
好きじゃないんだ

あ！







まずい
バシる！

うッ…



はあ

はあッ



グググ

夢中にさせながら
探さないと





ここも違うなら
一体どこに…？



かなり感じてる…



あああ!!



絶頂に送ってから
探すほうが良さそうだ!





あなたに比べたら
雄大は子供ですよ
はうッ!



俺の経験と
雄大の体が
合わさったから
そりなるさ!!

あううッ!

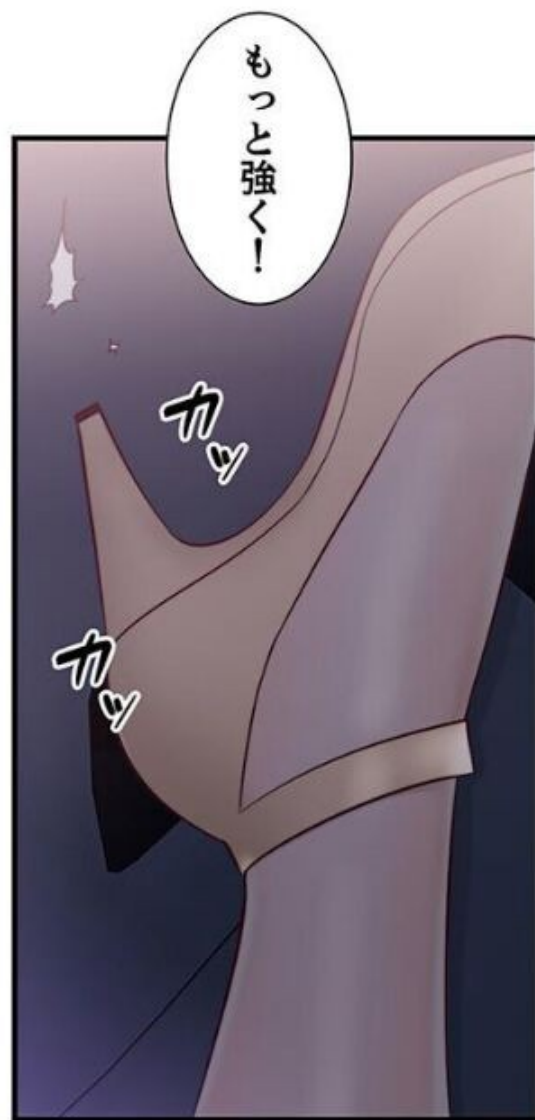
ズッ



あああ!
あなたみたいなのは
初めてです!

ズッ

ズッ











殴られたいのか!?

ギョウッ



おい!

鍵をよこせ!
それともお前が
外してくれるのか?



渡せないって
言ったらどう
するんですか?

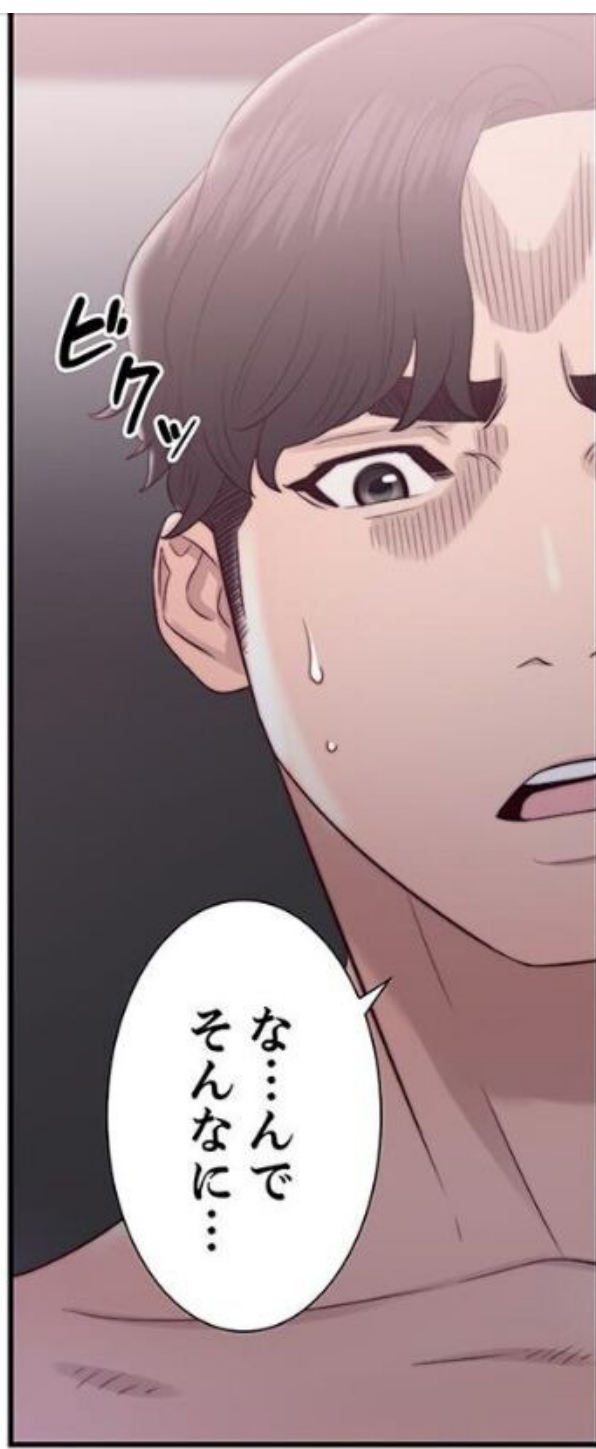


好きにして
ください!

けど絶対にあなたを
離しませんから!



他人に
入れ替わり
たいんだよ!?



な…んで
そんなに…



逃げられない
のよ!!



え…?







にしゆき
西行建設を
知ってますか？

ア
エ
...



その通りです

西行建設
なりまさ
三ヶ島成匡会長の
一人娘

三ヶ島まどかは
私です



西行建設...？

昔：縁があつた
会社だけど...



お前まさか
あの会社と関係が
あるのか？



三ヶ島成匡の娘?!



おお前が
会長の娘!?

建設業界で
タチが悪いと
有名だった



そんな父が5年前
無理に推進した
建設プロジェクトが

マスコミにスクープ
されたと同時に



ご存じの通り

父の評価は
最悪でした

政界への賄賂や
粉飾決算まで明かされ



ペーパーカンパニー

施行会社



三ヶ島成匡会長

ペールを脱ぐ西行建設

会社は危機に陥り



今も入院
しています

そんな中
父は脳出血で倒れて



会社は倒産しました

父は起訴され
賄賂を受け取った社長が
自殺し



けど何でお前が借金を
返しているんだ？



銀行がお前に借金を返せとは言えないはずだろう？



くっくっ

ろう
暴力団…
闇金…



暴力団の闇金なら話は別です

普通なんて通じる人間は1人もいません



私の年だともう収益は下降気味だし

闇金業者たちはずっと私に圧をかけて来ています



スレッ

ビクッ

今まで私の体で返して来たけど

それももう限界です…



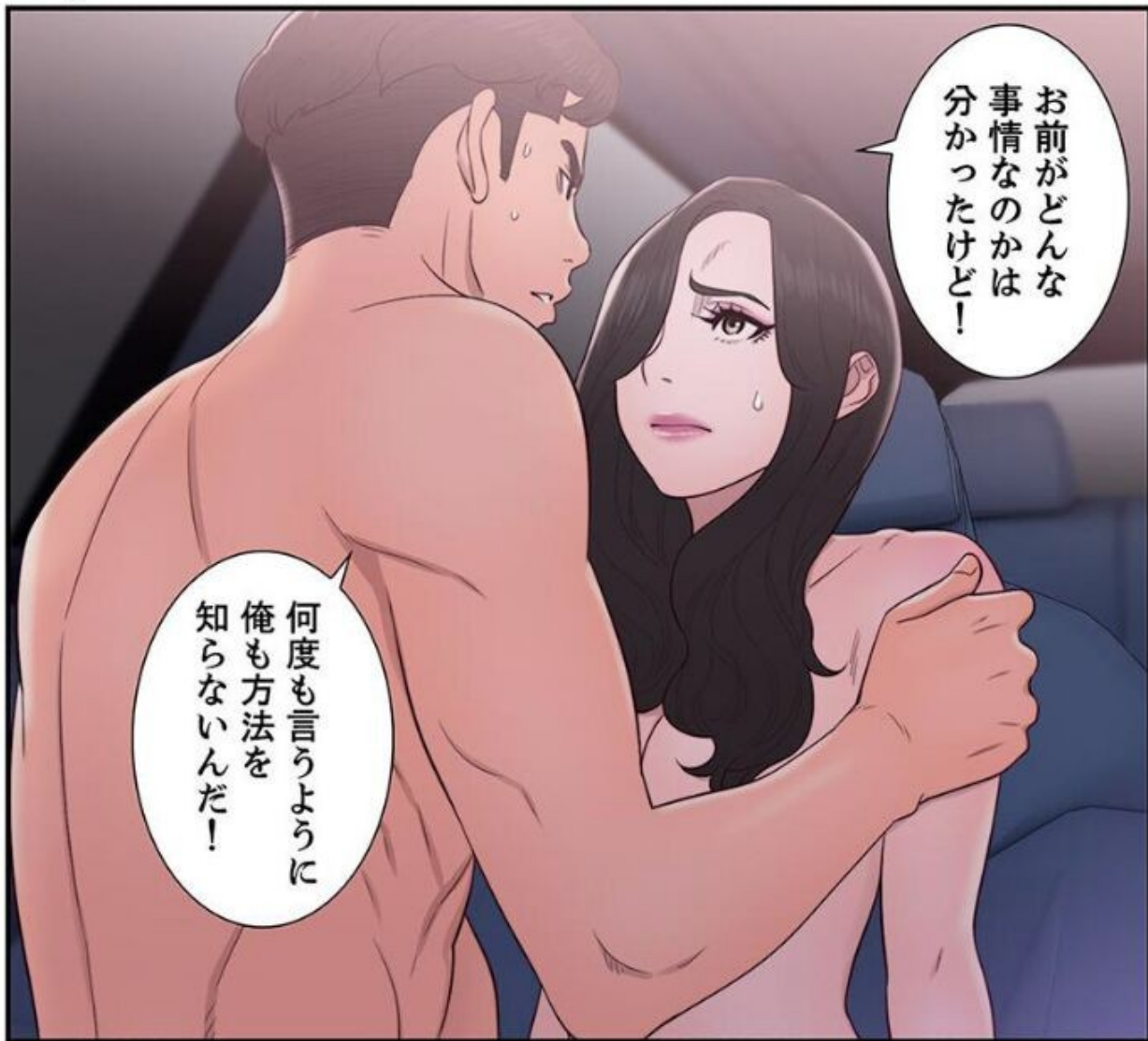
ちよっと
待て!

分かった!
分かったって!



こんな状況を
抜け出せるなら

何だって
できます



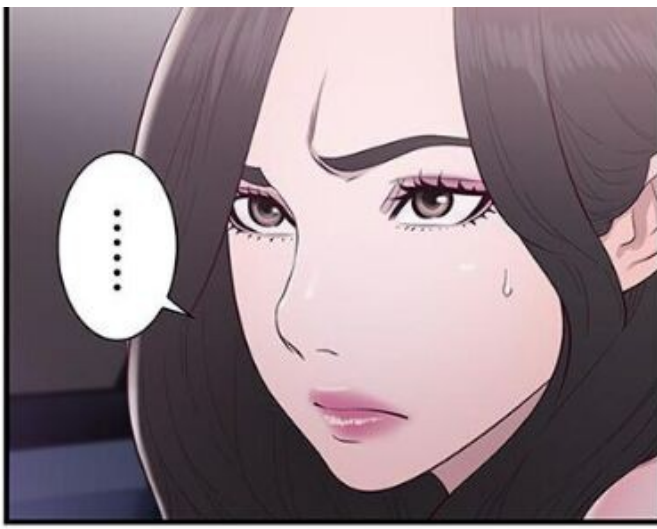
お前がどんな
事情なのかは
分かったけど!

何度も言うように
俺も方法を
知らないんだ!



本当に
知らないん
ですか?







まあ…普通の
ことでは
ないけど…



理由も分からないまま
そんなことが続けば
不安でしょう？



それは不安
だったけど…



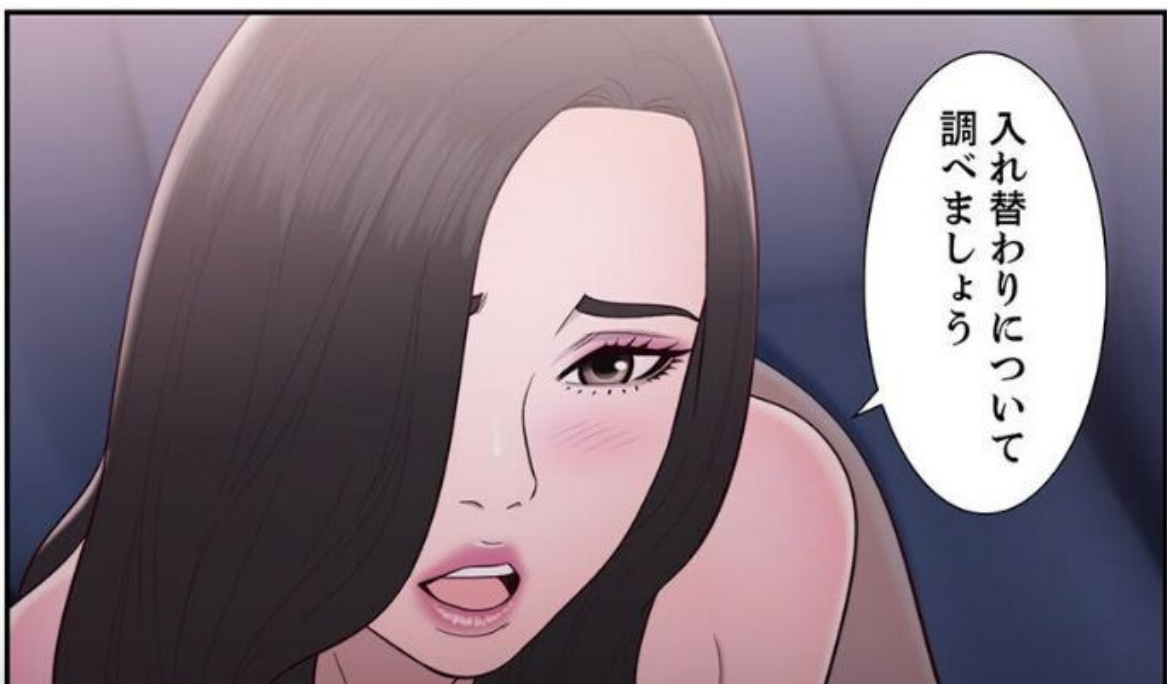
それに雄大の体に
何が起きるのかも
わからないし…




体にどんなことが
起きるのか

精神にどんな影響があるか
分からないじゃないですか？


確かに前…
強い頭痛があった









それは確かに
良いけど...



はあ...



だから
一緒にお手伝い
させてください！



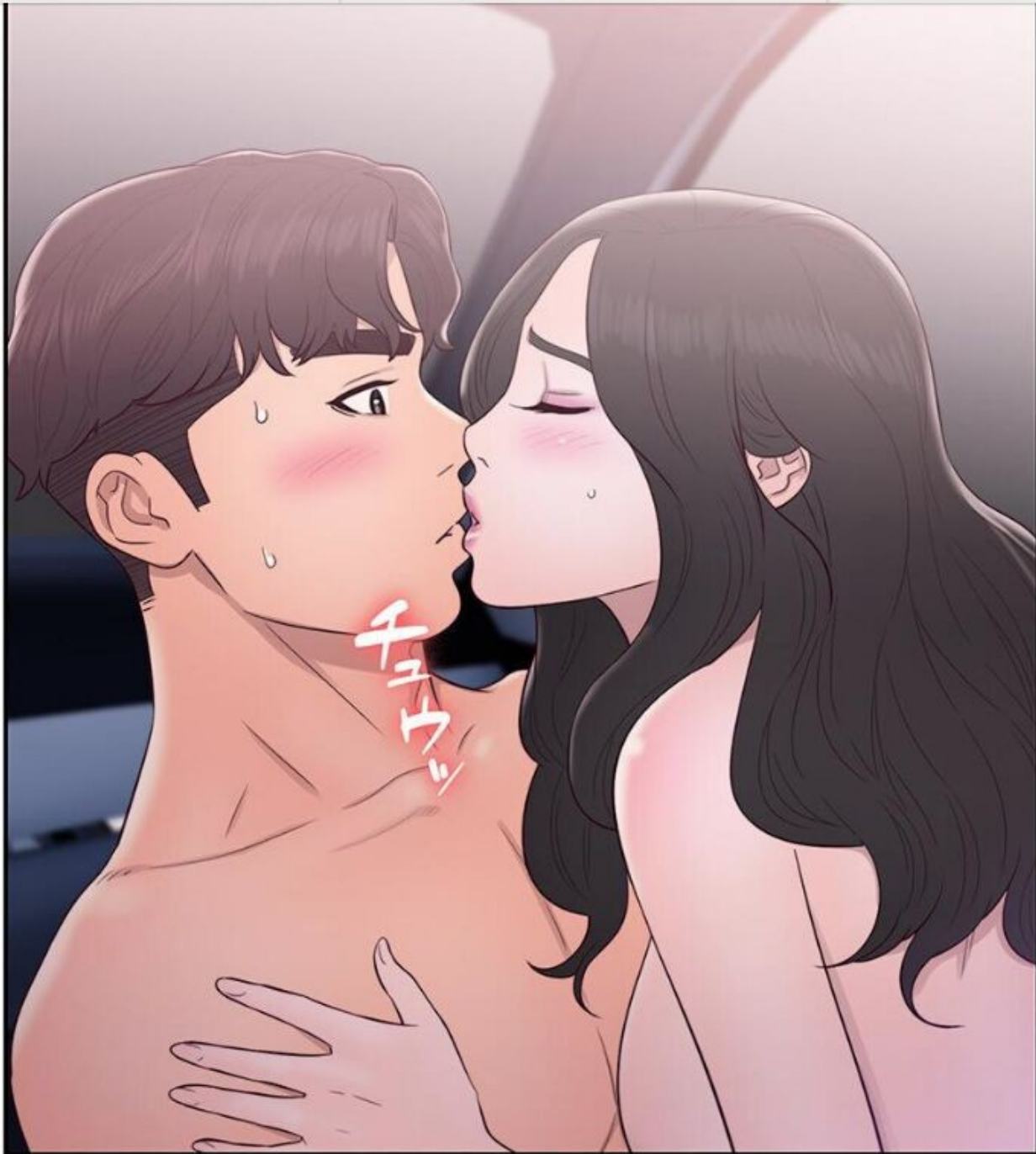
分かった

一緒に
調べよう

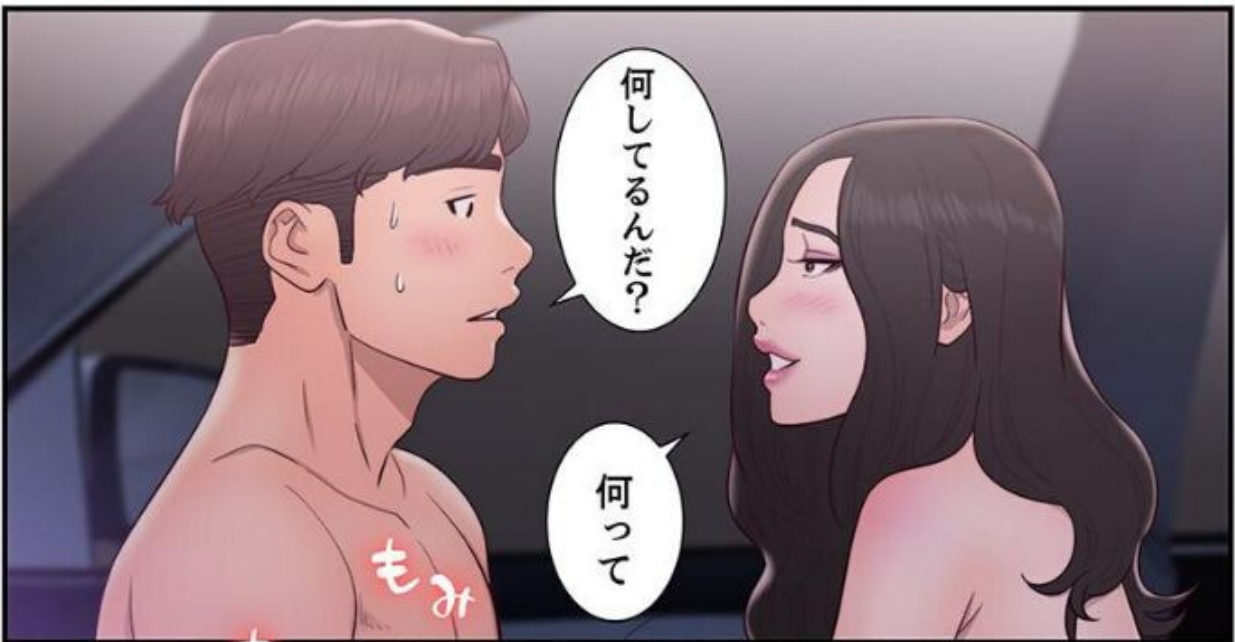
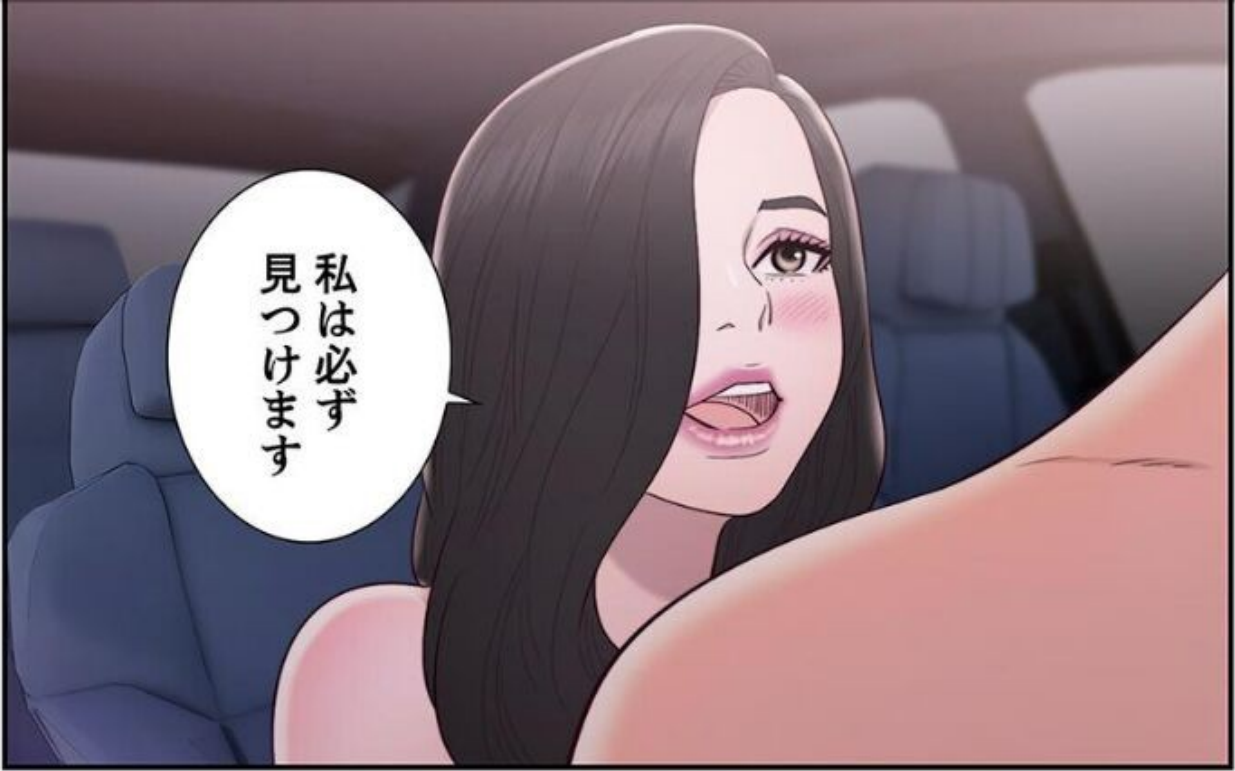
どうか私に
チャンスをください！



フーッ









こう？

ドザッ



言ったじゃないですか
あなたに何でも
してあげるって

まだ時間はたっぷり
残ってますよね？
座ってください



今から
最高のサービスを
してあげます

ギッ

あ…！

アッ





偽りの青春 7

著者 ドクハク&HB

発行 Rush!

表紙デザイン CoCo.Design

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©Dokuhaku/HB 2020